第４回
天津中医薬大学
特別講座

中医学の痛証
～痛みの鍼灸治療～
鍼灸と漢方の連携
～中医弁証を橋渡しに～

2015
10/11
SUN
13:00~17:30

「天津中医薬大学特別講座」は、毎年１０月に中国本校より漢方・鍼灸の先生を招聘し、日本へ正しい中医学を広く浸透させるために開催しています。

■会　場：神戸東洋医療学院
■定　員：40 名
■参加費：一　般　10,000 円
　　神戸東洋医療学院 卒業生　5,000 円
■主　催：神戸東洋医療学院 孔子課堂
■共　催：天津中医薬大学（本校）
　　神戸東洋医療学院
■協　賛：株式会社タフリーインターナショナル

神戸東洋医療学院　〒650-0032 神戸市中央区伊藤町 110-2　TEL：078-333-1557

第4回 天津中医薬大学特別講座

2015
10/11
SUN
13:00~17:30

中医学の痛証
～痛みの鍼灸治療～
鍼灸と漢方の連携
～中医弁証を橋渡しに～

今年のテーマは2つあります。どちらも、もう一度「中医鍼灸」の基本に立ち返り、また、しっかりと未来を見据えることを主眼にしています。

詳細はホームページをご覧ください。

座長 谷本篤志　はりきゅう和み座　院長

13：00 ～ 14：00

第一部　講演
「鍼灸と漢方の連携」
講師：竹本喜典　（タケモトクリニック　院長）

14：00 ～ 15：00

第二部　講演
「中医学の痛証」
講師：韓宝傑　（天津中医薬大学第一附属医院　主任医師）

15：30 ～ 17：30

第三部（交代制）

鍼灸実演
「中医学の痛証」
講師：韓宝傑

交代制

座談会
「鍼灸と漢方の連携」
講師：竹本喜典　谷本篤志

講師紹介

竹本喜典（たけもと　よしのり）　タケモトクリニック　院長

平成９年自治医科大学卒、僻地にて総合診療を実践する中、多様な訴えに答えるべく漢方に興味持つ。その後、整形外科に進むも、漢方への想いが強まり漢方内科開業に至る。鍼の反応を弁証に活かそうと苦戦中。

韓宝傑（かん　ほうけつ）　天津中医薬大学第一附属医院　主任医師

1987年天津中医学院卒（現天津中医薬大学）、鍼灸臨床の第一線で26年間におよぶ経験を有し、天津市鍼灸学会において脳病科学・経穴学・鍼施術などの分野で主任委員を務める。醒脳開竅法を中心に各種麻痺症状、頸椎・腰椎疾患の治療を専門とする。

お申し込み方法

キャンセルについて…必ず当日の講座開始前までにご連絡くださいますようお願いいたします。

ホームページからもしくはお電話・メールにてお申し込みください。
※定員に達し次第受付を締め切らせていただく場合がございます。

神戸東洋医療学院　広報室
ＵＲＬ：http://www.k-toyoiryo.com/
E-mail：seminar@k-toyoiryo.com　ＴＥＬ：０７８－３３３－１５５７